

世界矯正歯科連盟（WFO）および第 9 回世界矯正歯科学会（9th IOC）について

世界矯正歯科連盟（WFO）は、1995 年 5 月 15 日にサンフランシスコで開催された第 4 回世界矯正歯科学会（IOC）の会期中に、62 カ国 69 団体により設立されました。現在では、114 の加盟団体と WFO フェローに認定された 9000 名以上の矯正歯科医で構成されています。WFO は、矯正歯科学分野の理論と臨床を世界中で発展させることを目的に掲げており、その細則に謳われている通り、達成のために以下の取組を進めています。

1. 世界中において高水準の矯正歯科治療を奨励する
2. 要請に応じて矯正歯科医による国レベルの組織や学会の立ち上げを奨励し支援する
3. 要請に応じて矯正歯科学分野における国あるいは地域レベルの専門認定団体の立ち上げを奨励し支援する
4. 矯正歯科に関する研究を推進する
5. 学術情報の普及をはかる
6. 矯正歯科医を対象とした適正水準の研修および認定を行う
7. 少なくとも 5 年に一度、国際矯正歯科会議世界大会（IOC）を開催する

また、WFO フェローには、機関紙である WFO Gazette が年 2 回配布されるほか、矯正歯科専門医としての国際認定、世界各国で開催される国あるいは地域学会の参加費減額、世界矯正歯科学会ジャーナルの購読、電子版 WFO 世界矯正歯科医ディレクトリ（世界最大の矯正歯科専門医名鑑）への掲載、などの会員特典が付与されます。

2020 年の第 9 回 IOC は、第 79 回日本矯正歯科学会学術大会ならびに第 12 回アジア太平洋矯正歯科会議（12th APOC）と併催する形で 10 月 4 日（日）～7 日（水）にパシフィコ横浜での開催を予定しておりましたが、昨今の新型コロナウイルス（COVID-19）の影響を鑑み、「バーチャル会議」として、開催することになりました。

バーチャル会議では、時間や場所を問わず、自宅やオフィスから好きな時間に第 9 回 IOC に参加いただけます。現地開催で予定されていたプログラムを可能な限り踏襲し、日本人参加者のみなさまの理解の助けになるよう、一部の講演には日本語訳も準備いたしました。本大会は、患者の立場に立って最善の治療を提供しようとする矯正歯科医、また口腔衛生に関わる専門家にとって、専門知識を深める理想的な機会となるでしょう。

IOC 史上初のバーチャル開催となる第 9 回 IOC に、ぜひご参加ください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。